
Hide and seek

水神宮

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

Hide and seek

【Nコード】

N3473A

【作者名】

水神宮

【あらすじ】

先生と生徒のおいかけっこ。先生は生徒に『ある事』を悟って欲しくて今日も……

今日も貴方を探してる。

貴方の姿を見つける為、必死で校内を走り回る。

「何処にいるのよ……？」

私はそう呟きながら、今度は南校舎、屋上に向かう階段を駆け上がる。

見つけた！！

屋上へ向かう入り口に座り込み、呑気に文庫本を読む貴方。

早く声を掛けなきゃ、また何処かに消え去ってしまう……。

「流川^{ルカワ}先生！！」

名を呼ばれ、文庫本から目を離し、私を見つめ、にっこり微笑む先生。

「おう、河合^{カワイ}。今日は見つけるの早かったなあ。頼んだプリント分類とホチキス止め、もう終わらせたのか？」

捜し回っていた先生は、ゆっくり立ち上がり、私の苦労も知らず飄々とした表情で、幼い少女を誉めるように私の頭を撫でる。

……腹立つなあ……。

私は先生の手を振り払い、キツと睨み付ける。

「ふざけないで下さい！！何故、副会長の私にばかり雑用をさせるんですか、またバイトに遅刻します！！バイト代、弁償して欲しい位です！！」

本当に腹が立つ。私が家庭の事情で、進学校なのに、特別に許可を得てバイトしてるの知っている癖に！！

「まあまあ、雑用だって立派な委員会の仕事だろう？将来、仕事の手早いと上司に誉められるぞ？」

「私が目指しているのは弁護士です！！それに私は無駄な事は嫌いです。では、プリント分類、及びホチキス止めは確かに終了させ、先生に報告しましたから。それでは失礼します！！」

私は悔しさを胸に、急いでバイト先に向かう為、昇降口に向かう。

……流川先生の意地悪っ……！！

……河合の足音が遠ざかる。

「あゝあ、次はもっと見つかりにくい所に隠れないとな。」

俺は文庫本に頬を挟みつつ苦笑する。

…馬鹿だな、河合。少しでもバイトに遅れれば、その分、体を休ませられるだろう？

お前は…もっと休養し、自分を労るべきだ。

いつも真面目に、精力的に生徒会の仕事をし、司法大学進学のために学年上位を目指して勉学に勤しみ、おまけに…家庭の為、無理なバイト迄こなすお前。

二カ月前、河合は………とうとう過労で生徒会室で倒れ、俺が病院まで付き添った。

いつも笑顔を絶やさず元気で、そのくせ勝ち気なお前が救急車の中で瞳に涙を浮かべ………

「先生、申し訳ありません。ご迷惑をお掛けして………。」

と言ったあの瞬間。

俺は…教え子であるお前に心奪われた。

この

「かくれんぼ」

だって…お前に少しでも休んで欲しくて、何より……………

…………探してる間だけでも、お前に俺の事だけ考えさせる為に編み出した手段なんだぞ？

次はもっと見つからない所に隠れるよ。

だから、捜し出してみせな、俺を。

そして……………いつか、俺の本音も捜し出してくれ。

『お前を愛してる』

と言う……………本音を。

く了く

（後書き）

私のHPで発表した作品です。元ネタは私と会社のチーフ（♀）の社内探索。チーフ、こんな思いさせないで。でも、ネタを有難う！（笑）もし宜しければ感想など頂ければ幸いです。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3473a/>

Hide and seek

2011年1月9日00時01分発行